

オーケストラ・プロジェクト 2020 (延期公演)

ORCHESTRA²⁰²⁰ PROJECT

新しい響きの海へのいざない

松岡貴史

オーケストラのための「新しい朝に」(初演)
Takashi Matsuoka *Daybreak for orchestra*

木下牧子

サクソフォン・コンチェルト (初演)
Makiko Kinoshita *Saxophone Concerto*

小坂直敏

ピアノ協奏曲 第2番 (初演)
Naotoshi Osaka *Piano Concerto No.2*

水野みか子

Parva naturalia for orchestra (初演)
Mikako Mizuno

指揮 角田 鋼亮
Conductor Kosuke Tsunoda

アルト・サクソフォン 田中 拓也
Alto Saxophone Takuya Tanaka

ピアノ 小坂 紘未
Piano Hiromi Osaka

管弦楽 東京交響楽団
Orchestra Tokyo Symphony Orchestra

全指定席 一般 4,000円 / 学生 2,500円

※学生チケットをご購入の場合、当日必ず学生証をご用意ください。

2021.6.2 水 19:00 開演 (18:00 開場)
18:15よりプレトーク

東京オペラシティ コンサートホール

京王新線「初台駅」東口下車徒歩5分 03-5353-0788

【チケットの販売】

TOKYO SYMPHONY チケットセンター 044-520-1511

東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

e+(イープラス) <https://eplus.jp> (パソコン&携帯)

チケットぴあ 0570-02-9999 <https://t.pia.jp/> (Pコード:193-766)

【主催】オーケストラ・プロジェクト <http://www.orch-proj.net/> | 【協力】公益財団法人 東京交響楽団 | 【賛助】医療法人 葵鐘会

【助成】公益財団法人 朝日新聞文化財団 | 公益財団法人 東京都歴史文化財団 | アーツカウンシル東京 | 公益財団法人 三菱UFJ信託芸術文化財団

公益財団法人 NOMURA 野村財団 | 【後援】特定非営利活動法人 日本現代音楽協会 | 一般社団法人 日本作曲家協議会 | 先端芸術音楽創作学会

《新型コロナウイルス感染予防に関する諸注意を、必ず本公演のホームページ <http://www.orch-proj.net/> よりご確認ください》

オーケストラ・プロジェクト 2020 (延期公演)

新しい響きの海へのいざない

オーケストラ・プロジェクト2020は、「新しい響きの海へのいざない」という副題で開催されます。18世紀中頃から現在の形のオーケストラが誕生して以来、その音色の広がりや表現力の大きさに、作曲家は想像力を掻き立てる手段として常に魅せられてきました。本企画は、4人が新作によりオーケストラの可能性を示します。松岡はオーケストラの響きに潤いのある深い内面性を追求します。木下はサクソフォンと管弦楽との関係の中で新たな響きを紡ぎ出します。小坂は音響科学者として本年発見した音脈モワレという錯覚に関わる空間音響の新たな響きを求めたピアノとの作品、また水野は音色空間の動と静を七つの視点から探究していく交響的作品を発表します。コロナ禍が社会全体に多大な影響を与え、これまでのように前進し続けることにブレーキがかけられ、ディスタンスが必要となり、静まり、内省することによって新たな価値観や可能性が見出されようとしています。本公演も当初計画していた2020年11月公演が2021年6月に延期となり、演奏会の規模も制約を受けてのものとなりましたが、ここで作曲する意味を改めて問い直し、響き合い、心が通うコンサートにしていくつもりです。



松岡 貴史 Takashi Matsuoka

東京藝術大学作曲科卒業、同大学大学院修了後、1981年ドイツ学術交流会(DAAD)の給費留学生として渡独。1982年シュトゥットガルト市作曲賞、1985年エルディング・オルガン曲国際作曲コンクール第1位、その他の受賞。作品は国内の様々なコンサートの他、海外の音楽祭でも取り上げられている。作風は、西洋音楽の語法と日本伝統音楽のエッセンス、そして現代の音楽として何を伝えたいかという立ち位置により、今のかたちとなっている。

近年の作品では“melos pneumatós” for orchestra (2007)、八木重吉の詩による女声合唱組曲「秋の瞳」(2010)、“give me tears” for alto and tenor-recorder (2012)、“cleanse me from my sin” for organ (2015)、アルトと三味線のための「古今春秋夜」(2017)、バスクラリネットのための「森の歌をお聴き」(2018)、“AURA from the earth” for guitar (2003/2019)、他がある。また、「中国・四国の作曲家 in 徳島」(2012年、2016年)など、地域文化貢献・子どもたち参加を含む現代音楽の祭典のプロデュースや、「満月の夜の伝説(ミヒヤエル・エンデ)」(2012年)、「竹取物語」(2017年)など、音楽・朗読・映像コラボ作品の制作・公演にも力を注いでいる。現在、徳島文理大学教授、鳴門教育大学名誉教授、日本現代音楽協会、日本作曲家協議会、日本音楽表現学会会員。

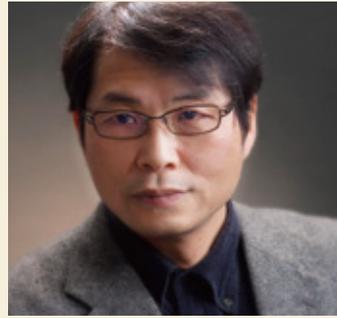


木下 牧子 Makiko Kinoshita

作曲家。東京生まれ。管弦楽、吹奏楽からピアノ曲までその活動は幅広く、特にオペラを含むヴァラエティ豊かな声楽作品は抜群の人気を誇る。東京芸術大学作曲科首席卒業、同大学院修了。日本音楽コンクール作曲部門(管弦楽曲の部)入選。日本交響楽振興財団作曲賞入選。三菱UFJ信託音楽賞奨励賞受賞。今までに、毎回異なる編成で5回の作品展を開催、特に第5回のオーケストラ作品展は大好評を博した。

主要作品に、オペラ「不思議の国のアリス」、オーケストラのための「ルクス・エテルナ」、ピアノ・コンチェルト、合唱とオーケストラのための「たいようオルガン」、吹奏楽曲「ゴシック」、音楽物語「蜘蛛の糸」、クラリネット・トリオ「ねじれていく風景」、ピアノ曲集「記憶の森」、合唱組曲「方舟」、歌曲集「晩夏」ほか。出版多数。CDに「管弦楽作品集~呼吸する大地」(オクタヴィア・レコード)、「室内楽作品集~もうひとつの世界」(レコード芸術現代曲部門特選盤/ライヴノーツ)、「ピアノ作品集~夢の回路」(レコード芸術現代曲部門特選盤/同前)、「花のかず」(木下牧子歌曲集)~野崎由美(レコード芸術声楽部門特選盤/同前)、「無伴奏合唱作品集祝福」(日本伝統文化振興財団)他多数。

YouTube木下牧子チャンネル
<https://www.youtube.com/user/OfficeAsai>



小坂 直敏 Naotoshi Osaka

早大電気工学科卒。同大学院修了後、電電公社(現NTT)入社。以来さまざまな音響研究に従事する。作曲を故甲斐説宗氏、田鎖大志郎氏に師事。1990年以降、自身の音合成研究の成果を生かして、モーフィング音やハイブリッドを用いた音楽の創作を行う。近年は新たな音楽表現のために、ひとつの楽音を別の楽音を用いて表現するSound Collageや、一つの楽音を分解して別々のスピーカから再生するとき、位置により聞こえが異なる音響モワレ表現と名づけたエフェクトの研究などを行っている。

代表作はピアノと二台のコンピュータのための「音の織物」(1998)、オーケストラとコンピュータのための「驢尾焚き火…」(2009)、オーケストラのための「音の音」(2014)など。NTTコンピュータ音楽シンポジウム('97, '01)、けいはんなメディアフェスティバル('01-'04)、Media Project('07-)、ACMP(Asia Computer Music Project)の創設等、コンピュータ音楽企画を多数実施。ICMC 1993および2003、2007入選。NYCEMF '15, '16, '19入選。2002-2009年までICMA(国際コンピュータ音楽連盟)アジアオセアニア地区理事。先端芸術音楽創作学会(JSSA)を創設。2009-2018まで同会会長。日本現代音楽協会、日本作曲家協議会各会員。博士(工学)。2003年より東京電機大学教授。



水野 みか子 Mikako Mizuno

作曲と音楽学の分野で活動。2000年、「現代音楽における空間性」をテーマとする論文で博士(工学)号取得。作曲作品は電子音響音楽、室内楽、管弦楽など幅広いジャンルに渡っており、国内外の音楽祭や劇場で多数演奏されている。最近では、ICMC2017/2018/2019、ACMP2018/2019、WeiWuYing台湾国立芸術センター開館記念演奏会への出演(2018)のほか、北京中央音楽院のMusicacousticaをはじめ国際音楽祭等でマスタークラスを実施(ランス地方音楽院、台湾国立交通大学WOCMAT)、あいちトリエンナーレ公募公演企画・参加(2013/2019)、セントラル愛知交響楽団委嘱初演、「東アジアの電子音響音楽」(英語、共著2019)と「Music/Technology」(英語、共著2020)の出版などがある。2016年ソルボンヌ大学客員研究員。

近作に、「笙とチェロのための紺碧水の向こうがわ」(2021)、「調律の異なる2台ピアノとネットワークのためのDiastema」(2020)、8ch音場のための音楽《風の譜》(2020)、管弦楽のための《Milford Pond》(2019)、「かぶさじやないかぶさ」(cl/vc/pf, 2019)、HIDE19 (hr/mba, 2019)、iannixプログラムのための《Trace the City》(2019)など。日本電子音楽協会会長、名古屋市立大学大学院芸術工学研究科教授。

東京オペラシティコンサートホール
<https://www.operacity.jp/>

〒163-1403 新宿区西新宿3-20-2 03-5353-0788

【電車】京王新線(都営地下鉄新宿線乗り入れ) [初台駅]東口下車 徒歩5分
都営地下鉄大江戸線 [西新宿五丁目駅]A2出口より徒歩約17分
小田急線 [参宮橋駅]より徒歩約14分

【バス】新宿駅西口よりバス約10分(京王バス: 宿41/宿45 [幡ヶ谷不動尊])

渋谷駅南口バスターミナルよりバス約20分

(京王バス: 渋61/渋63/渋64/渋66 [東京オペラシティ] 都営バス: 渋66 [東京オペラシティ南])